

気象警報が発表された時などの対応について

気象警報が発表された時の基本的な対応については、下記のとおり対応させていただきます。生徒の安全確保に、ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

1 【午前6時30分現在、特別警報が発表されている場合の対応措置】

午前6時30分現在で、特別警報が発表されている場合は「臨時休校」とします。

なお、生徒が登校途中あるいは登校後に特別警報が発表された場合は、基本的に以下の3の項で示す内容と同様の対応を行います。

2 【午前6時30分現在、あるいは、それ以降登校前に警報が発表された場合の対応措置】

(1) 午前6時30分現在、それ以降登校するまでに大雨警報、洪水警報、暴風警報、大雪警報、暴風雪警報が発表されている場合は、原則、登校を見合わせ、「自宅待機」とします。

(ただし、警報が早期に解除される見込みがあり、風雨や降雪・積雪、道路状況等から、安全な登校ができると判断できる場合は、通常通りの登校とします。)

***いずれの場合にも保護者連絡システム (tetoru)、ホームページを基本として連絡します。**

(2) 自宅待機をした場合、8:00までに情報収集に努めて判断し、次のいずれかの対応について連絡します。

① **臨時休校**：安全な登校ができないと判断した場合

② **始業時刻を遅らせて授業実施**：警報が早期に解除される見込みがあり、連続雨量や積雪量や道路の状況等から安全な登下校ができると判断した場合

3 【登校途中・登校後に警報が発表された場合の対応措置】

登校途中に上記警報が発表された場合は、基本的に一旦学校へ登校し、その後の対応については、状況を判断し下校をさせます。登校後に警報が発表された場合についても同様の対応を致します。ただし、状況によっては、引き続き学校で待機させ安全を確かめてから下校させる場合があります。いずれも、下校前に保護者に臨時下校することを連絡します。

※**上記3**において、警報が発表されており、バスの運行がストップし、生徒の下校の安全が確保できない場合は、各保護者に連絡し、学校に迎えに来てもらい引き渡しをします。

4 【警報が発表されていない場合の悪天候時の登下校方法】

警報等が発表されていなくても、登下校時に困難や危険を伴う風雨、洪水、雷、積雪等がある場合には、上記警報発表時に準じた措置をとる場合もあります。

*発達段階や通学範囲の違いにより、小学校との対応の違いが生じることをご了承ください。

*別紙の簡易要領を目に付くところに貼っておいてください。

I 午前6時30分現在

南丹市に
特別警報が発表中



臨時休校

II 午前6時30分現在あるいは登校前まで

南丹市に
大雨・洪水・暴風・大雪・暴風雪 の各警報が発表



◇原則 自宅待機	◆通常登校 * 警報の早期解除の見込みがあり、通学路の安全確認ができた場合
* いずれの場合にも、保護者連絡システム (tetoru) を基本として連絡します	



自宅待機した場合は、8:00までに対応について連絡あり	
① 臨時休校 * 警報解除及び状況の改善が見込めない場合	② 登校 * 警報の解除あるいは、早期解除の見込みと通学の安全確認ができた場合



事前に確認しているバス等で登校

III 登校途中・登校後に警報が発表された場合

○状況を見て、学校待機、即時下校の判断をし、臨時下校の場合は連絡
○バスの運行休止、下校の安全確保ができない場合は、引き渡しを依頼

* ご家庭への連絡について

情報収集に努め、以下の方法で、できる限り早く連絡

- ① 保護者連絡システム (tetoru)
- ② ホームページ